

# 木工キーホルダー・くるみボタン を寄贈しました！



山口児童センターとは、令和元年度より木工ひろばを通して交流が始まりました。ななくさ厚生院の利用者と地域の子ども達がドッジボールをしたり、これまでたくさん交流の場を設けていただきました。



昨年度より新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴ない、子ども達との交流ができない状態が続いています。そこで、児童館での行事等で活用して頂ければという想いで、令和3年7月19日（月）に木工キーホルダー100個とくるみボタン40個を寄贈させて頂きました。山口児童センターの職員の皆様から感謝のお言葉をいただきました。

木工キーホルダーは、厚生院の木工班に所属している利用者の方々が製作し、くるみボタンは、厚生院を退所して地域で生活をしている女性が製作したものです。

様々な形で地域との繋がりを持ち、厚生院のことを知っていただけたらと思います。また、木工製品等についてのお問い合わせがありましたら、どうぞお気軽にお声を掛けてください。よろしくお願い致します。

問い合わせ先：078-903-1664

